

第46回鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告

- 日時：平成30年9月28日14時10分～15時30分
- 場所：京都府立大学 稲盛記念館205号室
- 講師：加藤 真一郎 先生（滋賀県立大学 工学部 准教授）
- 演題：反芳香族および複素芳香族化合物を基盤とする2次元 π 電子系の創製
： π - π 相互作用を活かす
- 参加者：学部学生、大学院生、教員
- 参加者総数：約65名

第46回鴨叡会・生命分子化学科セミナーを開催した。講師は滋賀県立大学工学部材料科学科の加藤真一郎准教授である。本セミナーは同時開催していた5大学（福井大学、東京理科大学、富山大学、京都工芸繊維大学、京都府立大学）合同セミナーの一環としても企画された。そのために、本学の教員や学生のみならず、同セミナーに参加した多くの教員・学生も参加し盛況となった。

内容は、本学の学生にはなじみの少ない、構造有機化学についてであったが、基礎から判り易く講演していただいた。合成した化合物の物性評価が脚光を浴びる分野であるが、実際はその化合物を如何に合成するのかが、とても大切で、大変な苦労の後に成果があることを強調しておられた。会場からは学部学生をはじめ、院生、教員からも活発な質問がなされ、理解を深める事ができた。

